

読むこと①

第3学年

論理の展開の仕方を意図的に読み取り、内容の理解に役立てよう

つまずきの実態

～こんな生徒の姿が見られませんか？～

書き手のものの見方や考え方を伝えるための、論理の展開の意図を読み取ることができない。

最後の行に「開発」とあるので、「開発」という観点でとらえているんじゃないかな？



4	3	2	1
生物の卵や種の仕組みを、人間が行う包装という観点でとらえている。(67.9%)	生物の卵や種の包み方の違いを、人間の呼吸という観点でとらえている。(5.8%)	生物の卵や種の栄養を、商品の品質という観点でとらえている。(9.8%)	生物の卵や種の成長を、開発の仕組みという観点でとらえている。(16.0%)

自然界には優れた「包装」がたくさんあります。
(中略)
商品の包装には、自身の品質を守る役割とともに、様々な優れた機能を持たせようという工夫がなされています。品質の保護性と同時に、使いやすい簡便性や美しいデザインの快適性などがこれに相当します。生物が持つ様々な優れた機能は、新しい包装の手法になるものが含まれており、これらを参考に優れた新しい機能を持った包材が開発できるかもしれません。

平成二十八年年度
全国学力・学習状況調査国語A⑥
この文章について説明したものととして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

実践の概要

単元名 学びの扉をひらく

『問の文化』三省堂

目標 文章の構成や展開をとらえ、内容の理解ができるようにする。

- 内容
- ・「本論」の例示だけを提示し、例示から「結論」を推測する。
 - ・「本論」→「結論」の展開を考え、仮説を個人で立て発表する。
 - ・筆者の論理の展開とグループの仮説を比較検討する。
 - ・学習した説明文の形式を使って作文を書く。

学習内容の系統と各学年に見られるつまずき

	学習内容 (単元名)	つまずきの実態
第3学年	学びの扉をひらく	書き手のものの見方や考え方を伝えるための、論理の展開の意図を読み取ることができない。
第2学年	分析的に考える	叙述の順序が書き手の考えにどのような説得力をもたらしているのかを考えながら読むことができない。
第1学年	わかりやすく伝える	文章の構成や段落相互の関係を考えて読めていないために要旨がつかめない。

単元末の目指す姿

- ・「本論」から「結論」の展開を考え仮説を立て、発表することで、自分と友達のことを比較し内容の理解が深まるようになる。
- ・筆者の論理の展開を模倣することで、論理の展開を意図的に読み取れるようになる。

つまづき解消に向けた指導の工夫 ①

「本論」の例示のみを提示し、そこから「結論」の内容を推測し、仮説を立て発表させる。

活動のねらい▶ 友達の仮説と比べることで、整合性のとれた展開を考える力を身に付ける。

ここが
ポイント

2年時に学習した例示の配列の方法を想起させ、「本論」から「結論」の内容を推測させる。「結論」は多種多様に出てくるが、「序論」との整合性も考えなければならず、論理の展開を意識して「結論」を考える姿勢を身に付けていくことにつながる。

結論を推測する

日本文化と西洋文化を比較して見えてきたことが、結論になるんじゃないかな。



空間的な間、時間的な間、心理的な間について比較して、共通することが結論につながっているということか。

(期待される生徒の姿)

「序論」－「本論」と整合性がある「結論」になっているかを意識的に考え友達の発表を聞くことで、論理の展開を考える力が身に付く。

つまづき解消に向けた指導の工夫 ②

筆者の論理の展開を模倣し生活作文を書かせる。

活動のねらい▶ 筆者の論理の展開を模倣することにより、筆者のものの見方やとらえ方の追体験をする。

ここが
ポイント

- 「本論」から「結論」の展開を意識して書くことで、文章が論理的にわかりやすくなることを理解する。
- 良い作品を全体で交流することにより、さらに論理の展開の意図を読み取ろうとする態度が身に付く。

生活作文

結論は「貢献」ね

文武両道という
まとめ方か？

貴校で充実した三年間を過ごしたいと思っている。どのような三年間にしたいか具体的にいうと大きく分けて二つある。

まずは、本物に触れる機会に積極的にチャレンジし、自分自身の視野を広げていきたい。JAXAの阪本さんの講義に特に興味がある。日本を支えている人の価値観や考え方にふれて、私自身も将来貢献できる志をもちたい。また、そんな活動してみたい。

次に、野球部の厳しい練習の中で、多くの仲間と共に毎日精一杯汗を流し、上位を目指していきたい。中学校に来ていただいたり、オーブンスクールで感じた先輩方の礼儀正しくはつらつとした姿はまさに私の理想の姿だった。そんな先輩やこれから出会う仲間と互いに磨き合い戦績だけでなく人間としても向上していきたい。

このように、高いレベルでの文武両道を行うことで、充実した三年間に行うことができるはずである。

そして将来は貴校に貢献できるような人間になっていきたいと考えている。

(期待される生徒の姿) ものの見方や考え方を伝えるために、論理の展開にどのような意図があるのかを、読み取れるようになる。